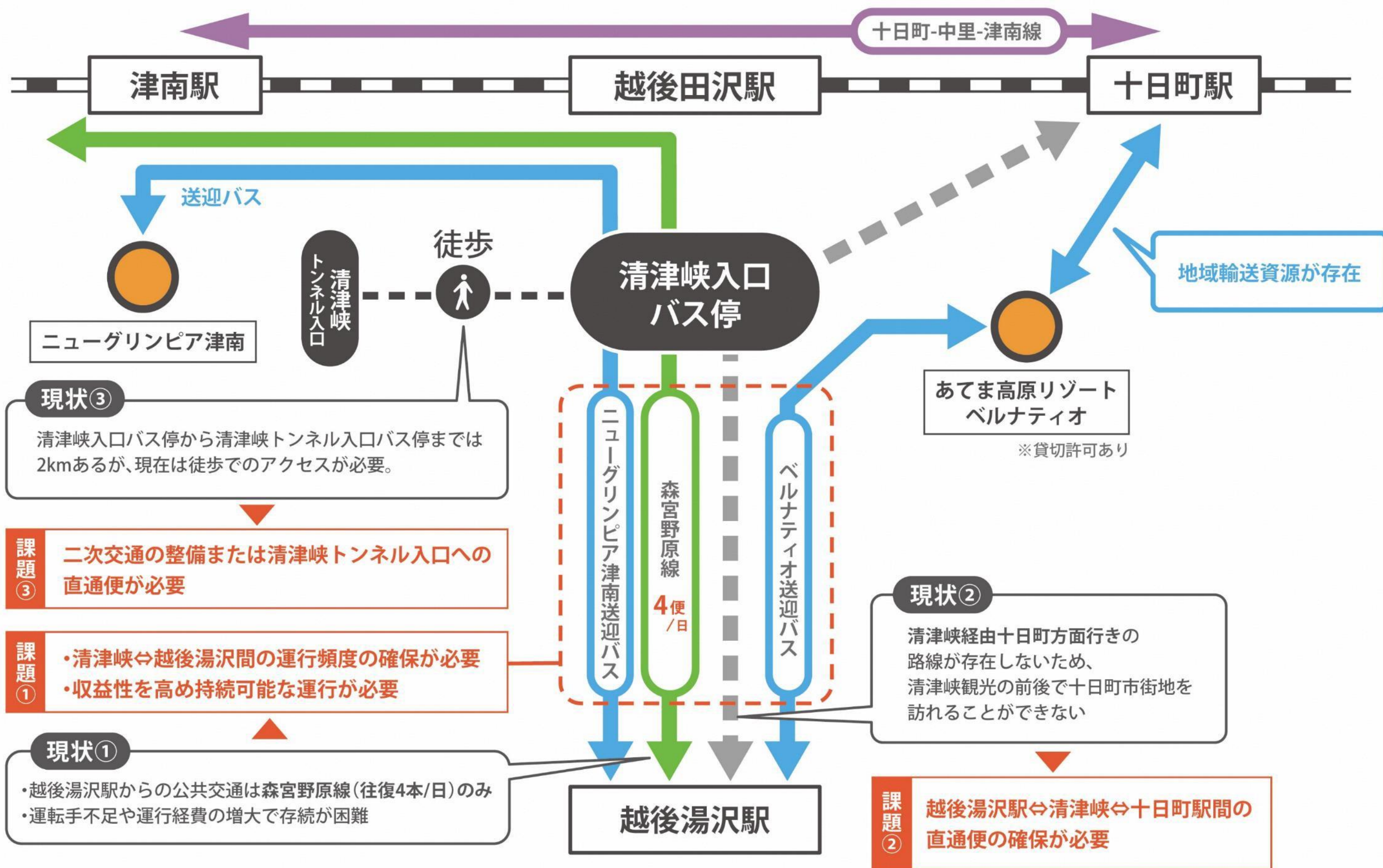


1. 越後湯沢～清津峡～十日町の移動サービスの現状

資料 9

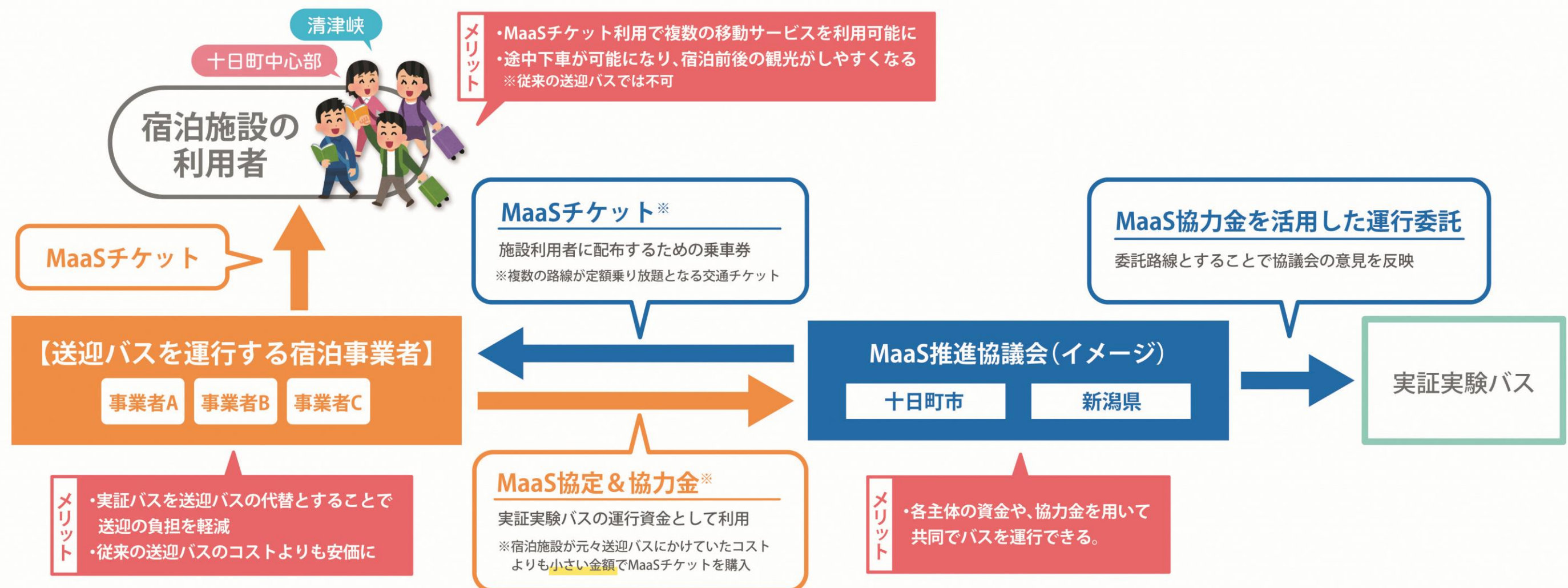
1



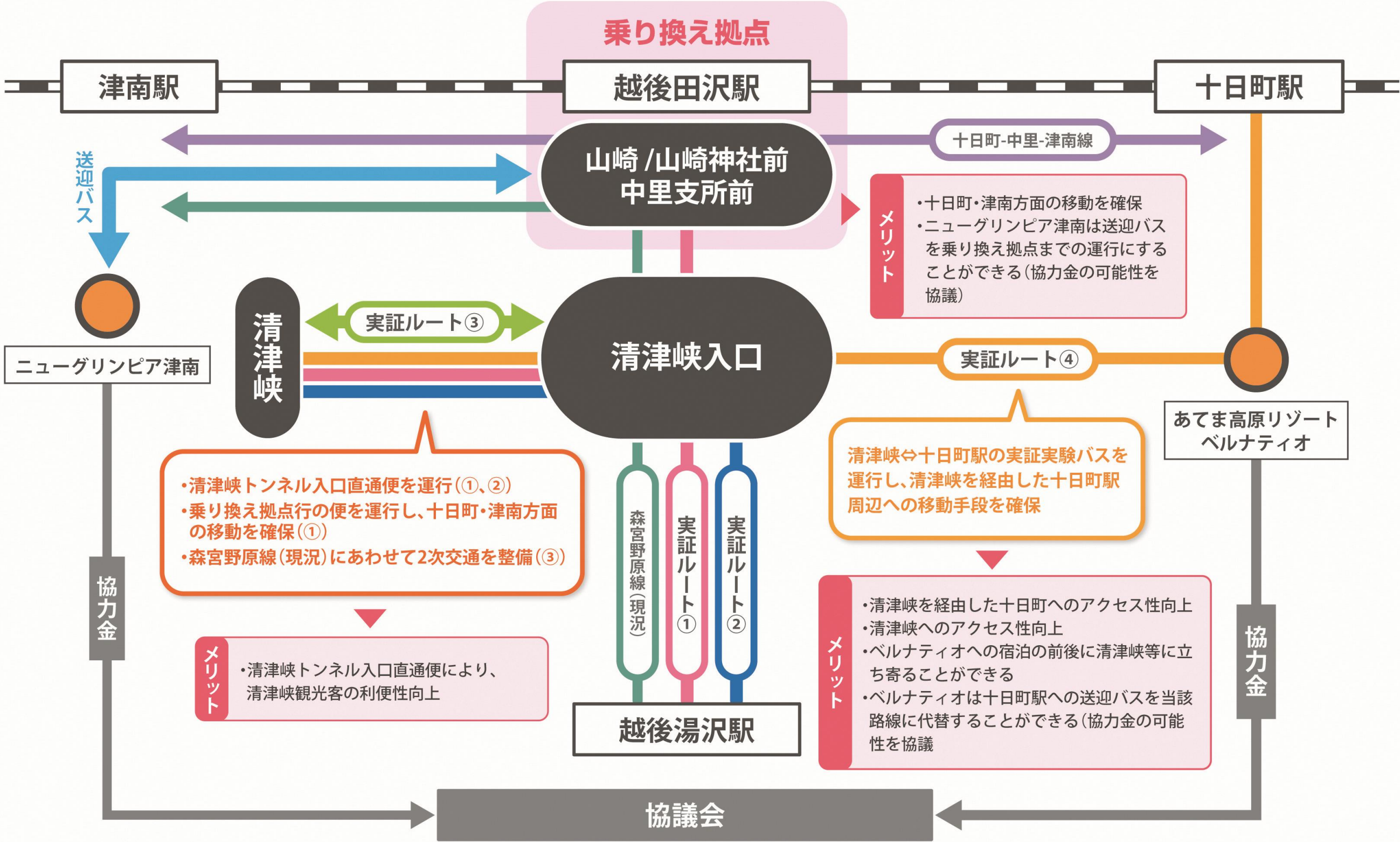
(1) 実証実験の目的

- ・清津峡には多くの観光客が訪れているものの、主要拠点である越後湯沢駅からの公共交通でのアクセス手段は限られていることから、清津峡へのアクセス性を高めることを目的とする。
- ・また、清津峡を経由して十日町市街地に訪れるための移動手段がほとんどないことから、清津峡⇄十日町駅の便を導入し、十日町市街地へのアクセスも確保する。
- ・地域の宿泊施設の送迎バスの代替となる路線を運行することで、移動需要を集約し、送迎バス運行の手間を減らしつつ、協力金を得ることで持続可能な運行を目指す。
- ・上記の路線は定額乗り放題チケットにすることで、対象地域の周遊を活性化するとともに、既存の生活路線を対象路線に含めることで新規需要を創出する。

(2) 事業のスキーム



(1)運行路線と各路線のメリット



実証実験ルート			
①湯沢車庫前～越後湯沢駅前(東口)～清津峡～中里支所	③清津峡入口～清津峡		
②湯沢車庫前～越後湯沢駅前(東口)～清津峡	④清津峡～ベルナティオ～十日町駅		

※大地の芸術祭開催期間中
(7/13(土)～11/10(日))
の土日・祝のみ運行